

■使用上のご注意

- 照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
- 室温が低い場合、照明器具点灯直後のリモコンの再操作に時間がかかることがあります。器具の温度が上昇しますと正常に戻ります。

■グローブの取外し方 △注意 グローブの取外しの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

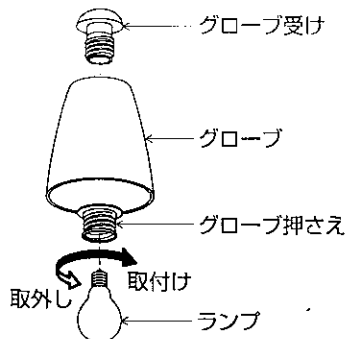
1 電源を切る

2 ランプ・グローブを取外す

ランプを取外し、グローブを支えながらグローブ押さえをゆるめて取外す。

3 グローブ・ランプを取付ける

グローブをグローブ受けにはめ込み、グローブ押さえで締め付ける。
ランプを取付ける。



■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

KOIZUMI コイズミ照明器具

施工取扱説明書

型番 AAE590180・AAE590181・AAE590182・AAE590183

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

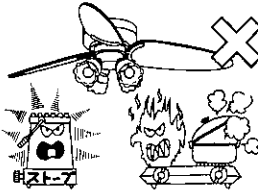
保存用

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。			
禁止	警告	分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。
		禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。 器具やランプを布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。
		厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。
厳守	警告	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	
禁止	警告	このような場所には取付けしないでください。 この器具はインテリアファン取付専用器具です。対応のインテリアファン以外には取付けできません。 →器具の落下によるけがの原因になります。 不安定な場所 天井	

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。			
接触禁止	点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため 触らないでください。 →やけどの原因になります。	禁止	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外 では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。
水ぬれ禁止	この器具は非防水です。湿気が多い場所や屋外 では使用できません。 →火災・感電の原因になります。		器具の下にストーブなど の高温のものを置かない でください。また、燃え やすいものを近づけて使 用しないでください。 →火災の原因になります。 
禁止	ライトコントローラなどの調光器との併用はで きません。 →火災の原因になります。調光器の取外しが必 要です。調光器の取外しには資格が必要です。 工事店・電器店に依頼してください。	厳守	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で 使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。

■定格

型番	定格電圧	消費電力	使用ランプ
AAE590180・AAE590182	AC100V	300W	クリプトン球 60W(E17)×5
AAE590181・AAE590183		240W	クリプトン球 60W(E17)×4

コイズミ照明器具 保証書		※お客様へ
< 保証について > - 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。 - 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯安定器・HID器具の安定器は3年間です。 - ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。 - 保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷 - お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷 - 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷 - 施工上の不備に起因する故障や不具合 - 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷 - 保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合 - 保証書は日本国内においてのみ有効です。 - 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。		保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。 <アフターサービスについて> - 保証期間中に万一故障がおきた場合は、保証書を添えて、お買い上げの販売店・工事店までお申し出ください。 - 保証期間を過ぎているときは、お買い上げの販売店・工事店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。 - 販売店・工事店にご依頼にならない場合や修理についてのご相談は弊社サービスセンターにご連絡ください。 - 弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。従いまして主に電気部品が中心でセードなどの意匠部品は対象外です。
保証期間(お引き渡し日より) 本体: 1年間 安定器: 3年間		お買上月日
お客様		取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号
お名前		
ご住所		
電話 ()		

※This warranty is valid only in Japan.

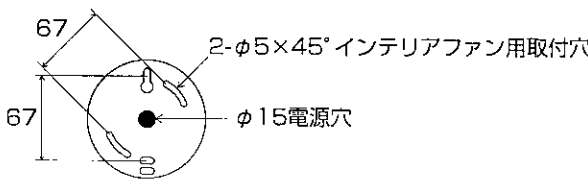
■施工前の確認

1 別売のインテリアファンを取付ける

インテリアファンの取付けはインテリアファンの説明書を確認してください。

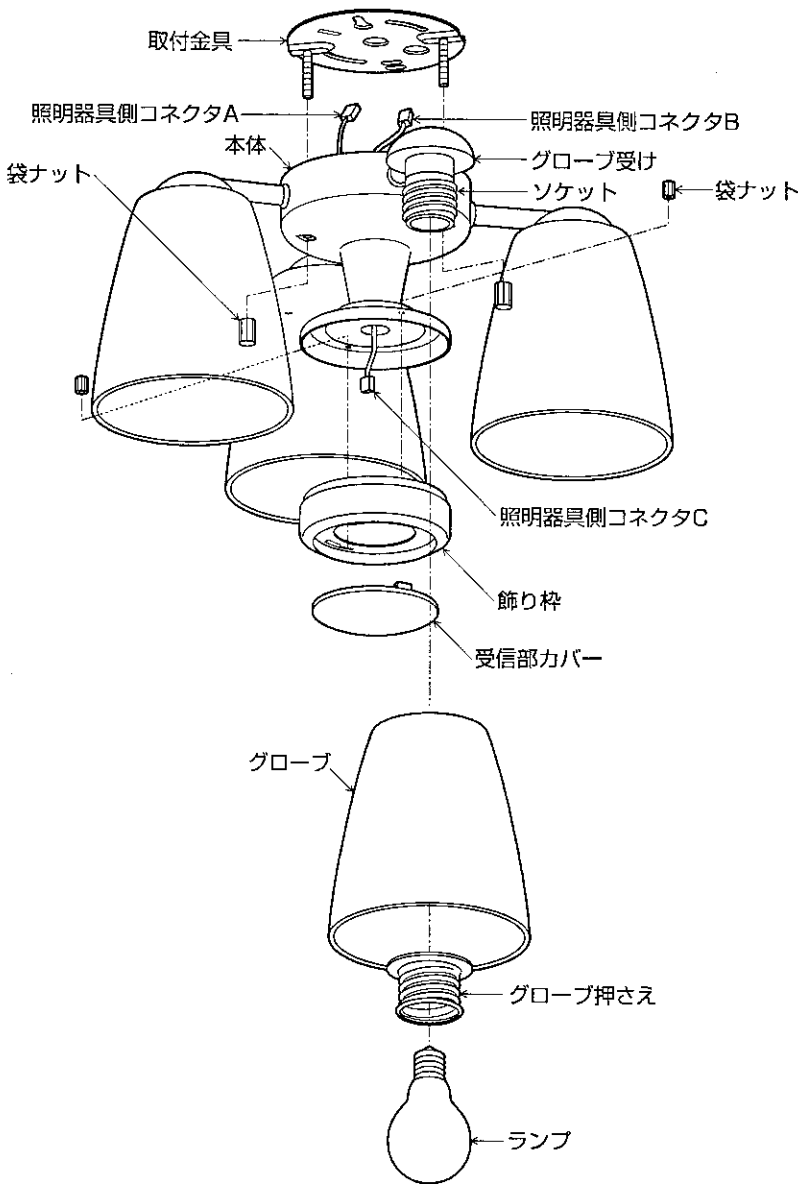
2 取付ピッチ

右図は器具を取付面から見た図です。



■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



〈付属部品〉



取付ネジ(スプリングワッシャ付) 2本

1 インテリアファン(別売)のキャップ・受信部カバーを取外す

- ①インテリアファン本体のキャップを左へ回して取外す。
- ②受信部カバーを右に回して取外す。

※インテリアファン本体のキャップと受信部カバーは使用しません。

2 インテリアファンの受信部を取外す

受信部取付ネジをゆるめてインテリアファン本体から受信部を取外し、接続されているインテリアファン側コネクタBを外す。

※受信部と受信部取付ネジは、あとで照明器具に取付けます。

3 照明器具の飾り枠・受信部カバーを取外す

- ①本体の袋ナットをゆるめて、飾り枠を取外す。
- ②受信部カバーを右に回して取外す。

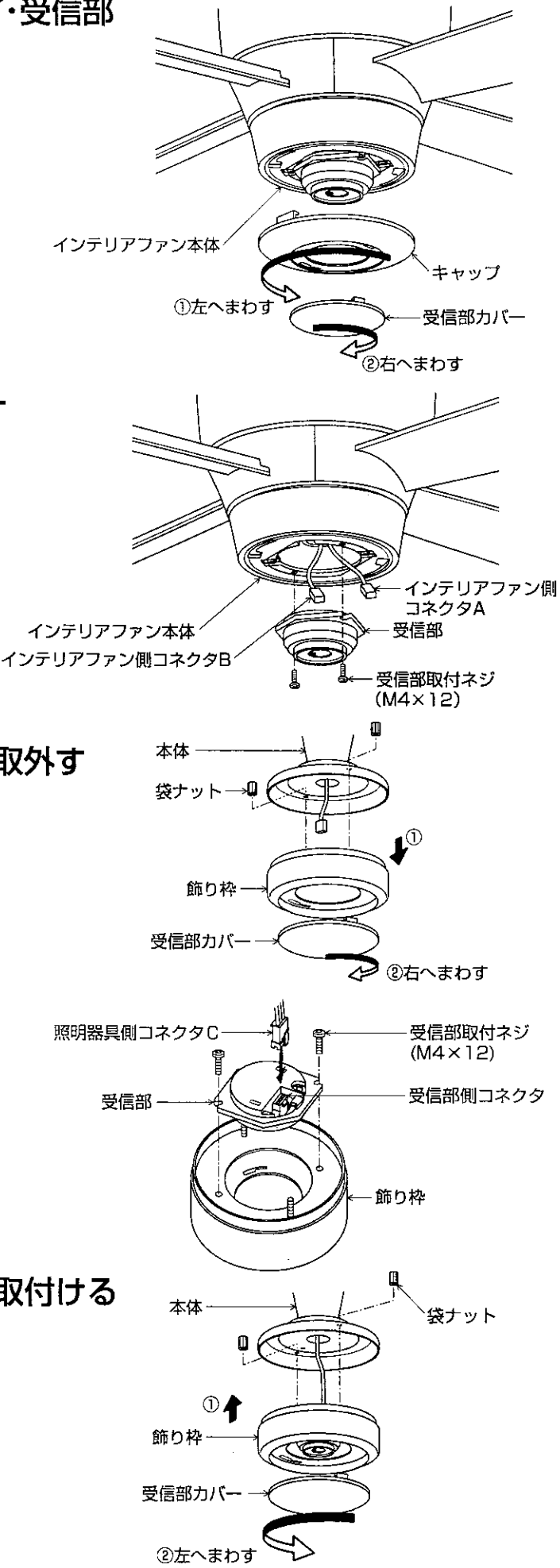
4 照明器具に受信部を取付ける

受信部に本体の照明器具側コネクタCを接続し、受信部を飾り枠に合わせて、受信部取付ネジで取付ける。

※受信部と受信部取付ネジは、■施工手順 2 で取外した部品です。

5 照明器具に飾り枠・受信部カバーを取付ける

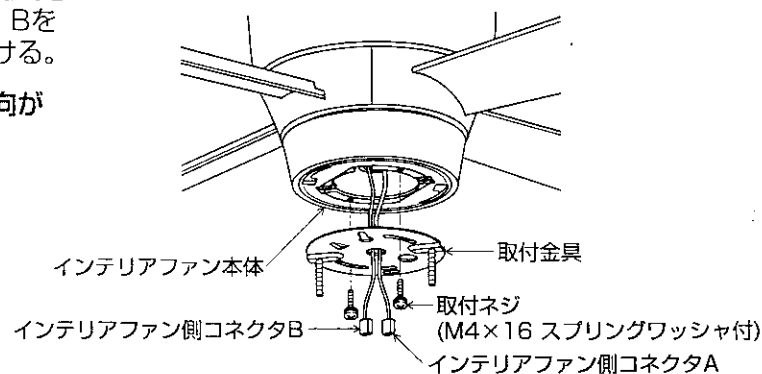
- ①飾り枠を本体に合わせて、袋ナットで取付ける。
- ②受信部カバーを左に回して飾り枠に取付ける。



6 インテリアファンに取付金具を取付ける

取付金具にインテリアファン本体のコネクタA、Bを通し、取付ネジでインテリアファン本体に取付ける。

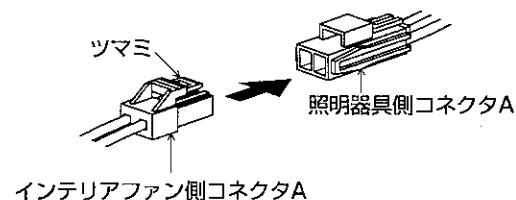
※取付金具の取付位置によって、グローブの方向が決まります。



7 電源コネクタを接続する

インテリアファン側コネクタAと本体の照明器具側コネクタAを確実に差し込む。
はずす時はツマミを押しながら抜く。

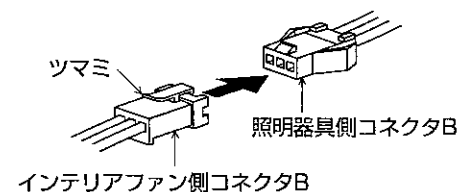
⚠ 警告 電源の接続を確実に行ってください。
接続が不完全な場合は火災の原因になります。



8 受信部コネクタを接続する

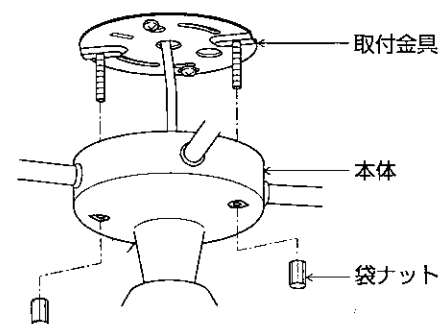
インテリアファン側コネクタBと本体の照明器具側コネクタBを確実に差し込む。
はずす時はツマミを押しながら抜く。

⚠ 警告 電源の接続を確実に行ってください。
接続が不完全な場合は火災の原因になります。



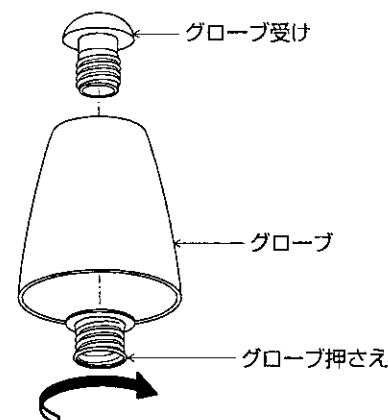
9 本体を取付ける

本体を取付金具に合わせ、袋ナットで取付ける。



10 グローブを取付ける

グローブをグローブ受けにはめ込み、グローブ押さえで締め付ける。



11 ランプを取付ける

12 インテリアファンのランプ切替スイッチを確認する

＜白熱灯を使用する場合＞

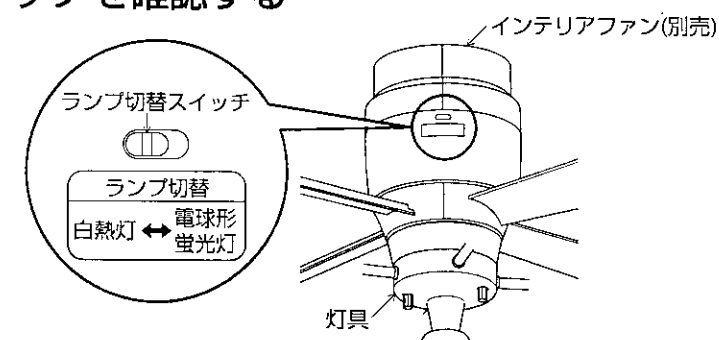
ランプ切替スイッチを「白熱灯」側にしてください。
「電球形蛍光灯」側ではリモコン操作で明るさ調節ができなくなります。

＜電球形蛍光灯を使用する場合＞

ランプ切替スイッチを「電球形蛍光灯」側にしてください。
電球形蛍光灯を使用する場合、ランプ切替スイッチを「白熱灯」側にしないでください。

⚠ 注意 故障の原因になります。

電球形蛍光灯を使用する場合、リモコン操作で明るさ調節はできません。



13 点灯の確認を行なう

⚠ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■ランプ交換について ⚠ 注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

⚠ 警告 指定のランプ以外は使用しないでください。
間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。

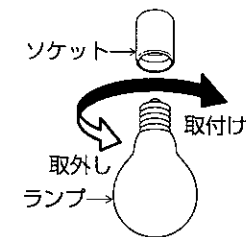
⚠ 注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。
しばらくしてから行ってください。

1 電源を切る

2 古くなったランプを取外す

3 新しいランプを取付ける

ランプの取付けは丁寧に、確実に行ってください。
落下によるけがの原因になります。



4 インテリアファンのランプ切替スイッチを確認する

＜白熱灯を使用する場合＞

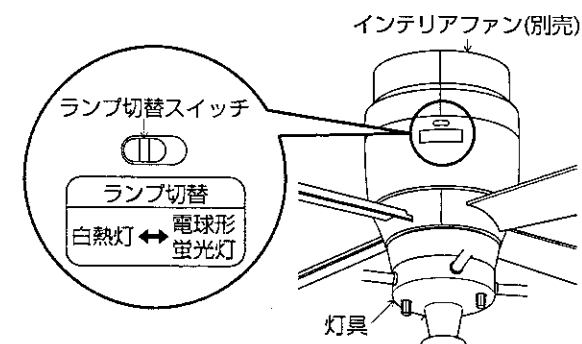
ランプ切替スイッチを「白熱灯」側にしてください。
「電球形蛍光灯」側ではリモコン操作で明るさ調節ができなくなります。

＜電球形蛍光灯を使用する場合＞

ランプ切替スイッチを「電球形蛍光灯」側にしてください。
電球形蛍光灯を使用する場合、ランプ切替スイッチを「白熱灯」側にしないでください。

⚠ 注意 故障の原因になります。

電球形蛍光灯を使用する場合、リモコン操作で明るさ調節はできません。



5 使用済みのランプは

必ず市区町村の指示に従い、処理してください。